回せしめて、更に第二の歎願書（解決案となる）を提出せしめ、翌二十八日炭坑職員合宿所に勞資双方の代表者會見の上右第二歎願書に基き交渉の結果、炭坑側は之を無條件で承認することゝなり、同歎願書を覺書として同日午後八時解決せり。即ち次の通り

十一、解決狀況

第二回の歎願書として直ちに覺書となりたる解決案は即ち左の通りにして、更に炭坑側は爭議費用名義の下に、爭議團側に二百圓、組合側に百五十圓を交付したのである。

解決條件（覺書）

1、全從業員中年功及其の技術に依り事務所に於て詮衡の上適當と認むる額を適時昇給せしむること

2、衛生設備の完備